

# HCD基礎検定

2024年3月2日

AIやIoTを活用したDXの実現、  
デジタル製品・サービスの構築に  
必須の基礎知識・マインドセット

## HCD基礎検定（HCD検<sup>®</sup>）とは？

NPO法人人間中心設計推進機構(HCD-Net) がまとめた、HCDに関する基礎知識体系をベースとした検定試験制度で、HCS共創機構が問題などのライセンスを受け実施します。企画・開発・設計・品質保証・調達・営業・サービスなど幅広い関係者が、人間中心デザイン（HCD）の理念を理解し、共通言語として基礎知識・マインドを学び、HCDの専門家やUX/UIデザイナーとの協業・共創を効果的・効率的に進めていくための制度です。

受験  
の  
流  
れ

2023年12月13日 **水** 受験申込開始

2月16日 **金** 事前学習システム利用開始  
(映像教材・テキスト)

1月29日 **月** 受験説明会

3月2日 **土** 検定実施日 13:00~

2024年2月15日 **木** 申込締切

3月18日 **月** 合否発表

応募資格 受験資格は特にありません。

形式 オンライン形式・50問（単一選択式）

出題範囲 HCDの理念・マインド、共通言語、手法・プロセスに関する知識と人間工学、認知工学などの人間の特性に関わる基礎知識。

受験メリット

- AIやIoTを活用したDXの実現、デジタル製品・サービスの構築に必須の人間中心デザイン(HCD)の基礎知識、基本プロセスを体系的に学ぶことができる
- 事前学習システム(動画、テキスト)を使って、人間中心デザインの基礎知識を、自分のペースで学ぶことができる

検定料 一般価格 **15,000**円 (消費税込)  
学生価格 **8,000**円 (消費税込)

申込先・お問合せ



実施概要・申込先URL  
<https://hcs-cc.org/hcd/apply/>

事務局  
hcd-certification@hcs-cc.org

# 人間中心デザインとは

## 新たな時代に即した人材に必要な不可欠な知識・マインド

近年のデザインマネジメントを基軸にしたデザイン経営やデジタルトランスフォーメーション（DX）における一つの核となる考え方で、Society5.0の人間中心の考え方にも通底しています。

コアとなるコンセプトは、モノ・コトに対して、「利用者視点」と「共創」によって新しい価値を生み出すことであり、「問題の設定(発見)」と「解決策の探求(創造)」と「繰り返すこと」を中核とした、「メソッド(プロセス+手法)」と「マインドセット(心構え・捉え方)」です。



# 受験者の声

## 案件に関わる人すべてが知っているべき基礎知識、備えておくべきマインド

トランスコスモスではウェブサイトの制作・開発に携わるメンバーが2,000名以上在籍しています。

昨今、お客様より、利用者中心のわかりやすいサービスを実現するために、専門家の存在や関わりが求められることがあります。これまでも、UXデザインのアプローチは実践してきており、社内人材育成も実施しています。

従来から、体系立てて教育することが難しかった領域でしたが、HCD基礎検定の開催を知り、基礎知識を体系的に学べる良い機会と判断し、多くのメンバーが受験しました。また、試験のレベル感も把握したいとも考えました。HCD基礎検定は基本的な問題が多くありましたが、ユーザーリサーチ関連で多くの気づきもあったと受験者からは聞いています。

今後は、より実務的な知識も学べればと思います。

人間中心デザインは、案件に関わるすべての人が知っておくべき基礎知識、備えておくべきマインドと考えています。

トランスコスモス株式会社  
CX事業統括デジタルインタラクティブ事業本部 サービス管理統括部長  
宮園康太さん

# 一般社団法人人間中心社会共創機構について

## 人間中心デザインの基礎知識とマインドセットをすべての人に

デジタルトランスフォーメーション（DX）、Society5.0の時代に、「人間中心デザイン（Human Centered Design、以下HCD）の考え方と基礎知識をすべての人に！」を目標に、一般社団法人 人間中心社会共創機構（略称:HCS共創機構）を設立しました。デザイン思考、UXデザイン、利用時品質、サービスデザインなどに関わるさまざまな人々、団体とともに「HCD基礎検定（略称：HCD検<sup>®</sup>）」を通じて、利用者中心、日本発の人間中心の社会の実現を目指してゆきます。